

## リンゴ輪紋病の枝感染および果実感染防止に効果的な薬剤

りんご研究所

リンゴ輪紋病は枝と果実に発生し、枝に感染するといぼ状の突起を生ずるため‘いぼ皮病’とも呼ばれます。近年、輪紋病によるいぼ皮病斑の発生が青森県内の園地で目立っており、今後、いぼ皮病斑を感染源とする果実病斑の発生も懸念されます。そこで、輪紋病の枝感染と果実感染を防止する各種薬剤の効果を明らかにしました。輪紋病の感染時期に効果の高い薬剤を選択することで、新たないぼ皮病斑や果実病斑の発生を軽減できます。

### リンゴ輪紋病



### リンゴ輪紋病の枝感染および果実感染に対する各種薬剤の効果

薬剤名		防除価		評価
		枝	果実	
キノドー顆粒水和剤 1,000倍	枝	87		○
	果実		97	○
オキシドー水和剤 1,200倍	枝	90		○
	果実		90	○
オキシラン水和剤 500倍	枝	90		○
	果実		96	○
ダイパワー水和剤 1,000倍	枝	85		○
	果実		95	○
ベフラン液剤 1,500倍	枝	96		○
	果実		94	○
パスポート顆粒水和剤 1,000倍	枝	80		△
	果実		99	○
ラビライト水和剤 500倍	枝	78		△
	果実		96	○
ジマンダイセン水和剤 600倍	枝	38		×
	果実		83	○
アリエッティC水和剤 800倍	枝	45		×
	果実		90	○
チウラム剤 500倍	枝	64		×
	果実		33	×
アントラコール顆粒水和剤 500倍	枝	69		×
	果実		61	×

※ 防除価による評価 ×:~70、△:71~80、○:81~100

### 利用上の注意点

輪紋病のいぼ皮病斑が多発している園地では、りんご指導生産指導要項を参考にいぼ皮病斑を削り取り、病原菌密度の低下を図りましょう。また、削り取りのできない細い枝は切り取ってください

お問い合わせ りんご研究所 病虫部(Tel 0172-52-2311)